



Denka

Possibility
of
chemistry

2025年度(2026年3月期) 第1四半期 決算説明会資料

証券コード：4061

デンカ株式会社

2025年8月7日

- 製造設備を安全な状態で完全に休止させるための作業を実施中
- 各ステークホルダーとの協議は継続中

※ DPE（Denka Performance Elastomer LLC：米国クロロプレンゴム製造子会社）

設備の状況	DPEは、製造設備を安全な状態で完全に休止させるため、製造設備に残る原材料や中間品などの危険物の抜き出し、および処分作業を実施中。
ステークホルダー	DPEは、今後の費用負担を最小化すべく、各ステークホルダーとの協議を継続中。
出荷状況	DPE品を使用していたユーザーには、暫定停止前に製造した保有在庫を供給しながら、順次デンカ青海工場品への切り替え作業を実施中。
環境規制の状況	2024年4月に新たに発表された化学物質の大気排出規制に対して、DPEおよび産業団体は米国政府に規制猶予期間延長を要請。 米国ホワイトハウスの発表では、2025年7月17日付の大統領布告で当初の規制猶予期間を2年延長するとされた。ただし、 <u>本決定にかかわらず「期限を定めない暫定停止」というDPEの方針に変更なし。</u>

- 営業利益：抜本的対策効果は1Q+9億円、通期では計画通り+90億円の見通し（2024年度比）
- 特別損益：1Qは原材料・中間品の評価減等のみで△21億円
2Q以降、労務費や原材料等の抜取作業などの費用が特別損失として発生することが見込まれるが、特別利益で可能な限り補填することを目指す

		単位：億円			
		1Q	2Q	下期	通期
営業利益	抜本的対策効果	+ 9	+ 11	+ 70	+ 90
特別損益	DPE関連損失	△21 (原材料・中間品の評価減等のみ)	2Q以降 労務費や原材料等の抜取作業などの費用が特別損失として発生		
	大船工場用地売却益	+ 82	補填		
	政策保有株式売却益	0	必要に応じ検討		

上期中にDPE品在庫を全量出荷予定の為、下期からメリットがフルに寄与

2025年度1Q
決算概要
(P5-P13)

■ 営業利益：23億円 前年比△24億円

クロロプレンゴムの在庫評価減計上の増減△21（24年1Q戻入+21⇒25年1Q解消0）ほか

■ 純利益：50億円 前年比+28億円

DPE関連損失	2024年度1Q	なし	→	2025年度1Q	△21億円（設備内の原材料、中間品の評価減など）
大船工場用地売却益	2024年度1Q	なし	→	2025年度1Q	+82億円

2025年度
業績予想
(P14-P16)

■ 営業利益：250億円（期初予想から据え置き）

■ 純利益：150億円（期初予想から据え置き）

全体として想定並みに進捗

営業利益：クロロプレンゴム事業の抜本的対策による改善効果+90億円などによりV字回復

純利益：クロロプレンゴム事業の抜本的対策が進捗し、相応の特別損失計上を見込むものの、大船工場用地売却益のほか、政策保有株式売却益等の特別利益で補填

株主還元
(P17)

■ 配当予想：100円/株から変更なし（総還元性向57%）

キャッシュフローの改善を見込み、前年同額の100円/株から変更なし

■ 今後の配当方針：総還元性向50%（経営計画8年間累計）を目安にしたうえで、1株当たり配当額の維持、増加を目指す

2025年度(2026年3月期)第 1 四半期 決算概要

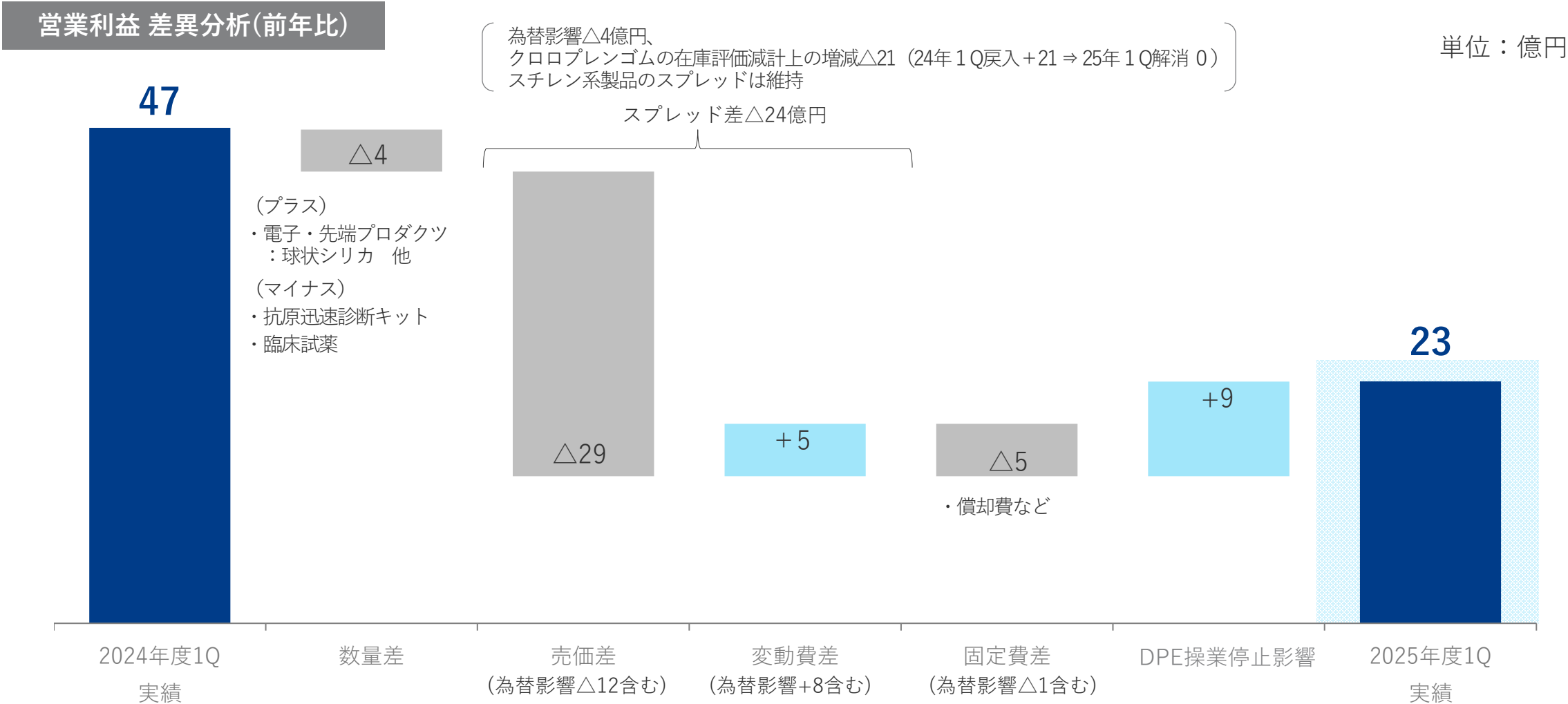
■ クロロプレンゴムの在庫評価減計上の増減などにより営業利益は減益も、大船工場用地売却益により純利益は増益

単位：億円

	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	(前年比)
売上高	952	941	△12
営業利益	47	23	△24
営業利益率	5.0%	2.4%	△2.5%
経常利益	36	17	△19
純利益	23 [※]	50 [※]	+ 28
為替レート (円 / \$)	155.0	145.3	
国産ナフサ (円 / K リットル)	78,900	65,100	

※ DPE関連損失 2024年度1Q なし ⇒ 2025年度1Q △21億円（設備内の原材料、中間品の評価減など）
大船工場用地売却益 2024年度1Q なし ⇒ 2025年度1Q +82億円

■ 電子・先端プロダクツはAI向けの需要拡大とAI向け以外の緩やかな需要回復も、
抗原迅速診断キットと臨床試薬の販売数量減、クロロプレンゴムの在庫評価減計上の増減により減益



■ ライフイノベーション、エラストマー・インフラソリューションが減益

単位：億円

売上高	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減	数量差	売価差	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	219	236	+17	+19	△1	
ライフイノベーション	78	66	△12	△12	+0	
エラストマー・インフラソリューション	292	258	△34	△25	+4	△13
ポリマーソリューション	326	338	+12	+45	△33	
その他/消去差	38	43	+5	+5	-	
合計	952	941	△12	+31	△29	△13

営業利益	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減	数量差	売価差	コスト差等	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	23	25	+2	+13	△1	△10	
ライフイノベーション	17	2	△15	△10	+0	△6	
エラストマー・インフラソリューション	△2	△14	△12	△9	+4	△17	+9
ポリマーソリューション	3	4	+1	+2	△33	+33	
その他/消去差	7	6	△0	△0	-	△0	
合計	47	23	△24	△4	△29	+0	+9

■ 電子・先端プロダクツ、ポリマーソリューションの緩やかな需要回復、エラストマー・インフラソリューションのDPE操業停止影響などによるプラスも、ライフノベーションの減益が大きく、全体でQonQ減益

売上高	2023年度				2024年度				2025年度	4Q比	単位：億円
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	(増減)	
電子・先端プロダクツ	192	225	217	245	219	232	225	247	236	△11	
ライフノベーション	72	150	158	90	78	146	127	82	66	△16	
エラストマー・インフラソリューション	280	292	286	256	292	272	280	272	258	△14	
ポリマーソリューション	298	317	309	319	326	349	349	330	338	+ 8	
その他/消去差	37	51	45	54	38	40	44	56	43	△13	
合計	878	1,035	1,015	964	952	1,038	1,025	987	941	△46	

営業利益	2023年度				2024年度				2025年度	4Q比	単位：億円
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	(増減)	
電子・先端プロダクツ	21	28	18	24	23	27	20	22	25	+ 2	
ライフノベーション	9	57	31	20	17	40	19	20	2	△18	
エラストマー・インフラソリューション	△7	△9	△39	△37	△2	△29	△26	△23	△14	+ 9	
ポリマーソリューション	△0	△2	6	△4	3	4	4	1	4	+ 3	
その他/消去差	5	5	4	6	7	5	7	5	6	+ 1	
合計	28	77	20	8	47	47	24	26	23	△3	

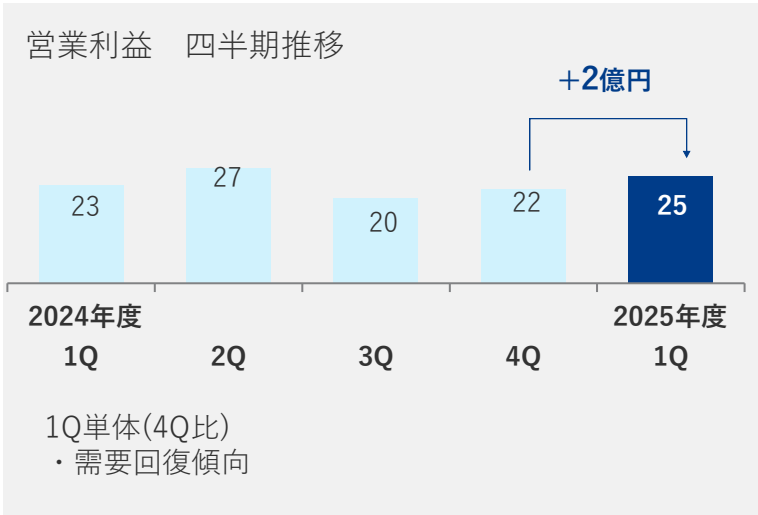
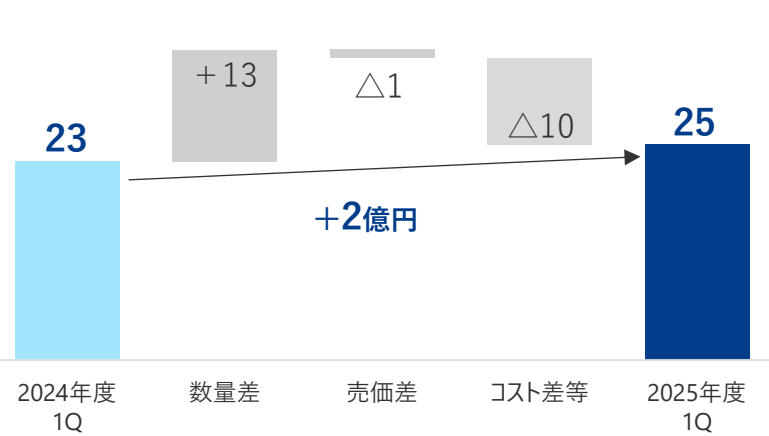
■ AI向けや高圧送電向けなどの成長市場における需要拡大と、AI向け以外の半導体需要の緩やかな回復により増益

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円

差異理由 (前年比)

※ TIM (Thermal Interface Materials：放熱材料)



	数量差	用途別			売価差	コスト差等
		半導体・電子部品	xEV	その他		
球状アルミナ	➡	TIM用途※ 緩やかな需要回復が継続 放熱封止剤用途 AI向け好調	欧州向け低調	—	➡	高付加価値品増加も、 為替により前年並
球状シリカ	↗	封止材用途 緩やかな需要回復が継続 樹脂基板用途 AI向け好調	—	—	➡	高付加価値品増加によるコスト増
高機能フィルム	➡	緩やかに回復	—	—	➡	前年並 償却費増△3
アセチレンブラック	➡	—	同上	高圧ケーブル向け 引き続き需要が堅調	➡	同上 在庫影響 (単価の高い期首在庫の影響)、他
窒化珪素(粉)	➡	—	放熱基板向け・ベアリングボール向け EV市場は低調も、 切替需要で前年並	—	➡	同上
セラミックス基板 (窒化珪素基板・ 窒化アルミ基板)	➡	—	欧州向け低調	電鉄向け 引き続き堅調	➡	同上

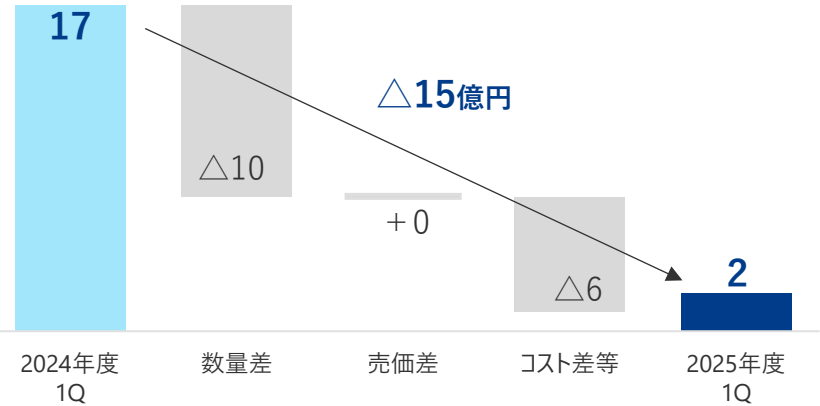
■ 抗原迅速検査キットは感染症の流行に伴う検査需要減少により、コンボキット※の出荷が減少し、減益
臨床試薬は、一部海外向けの不調を受け出荷が減少

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円

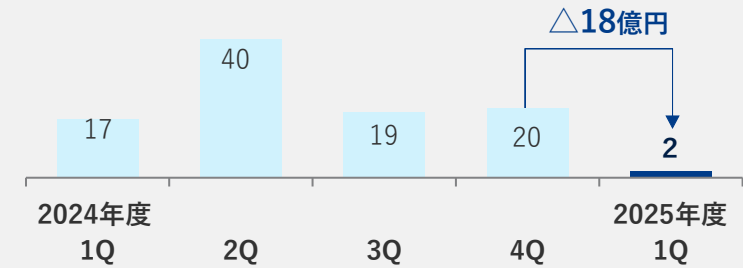
差異理由 (前年比)

※コンボキット：新型コロナウイルス・インフルエンザ同時検査キット



	数量差	売価差	コスト差等
インフルエンザワクチン	→ 9月出荷開始に向け計画通り製造中	→ 前年並	
抗原迅速診断キット	↓ ・感染症が昨年ほど流行しておらず、検査需要の減少により、コンボキット、コロナ検査キット出荷減 ・インフルエンザ検査キットは流通在庫向けへの出荷が増加	→ 同上	↓ 固定費増加 (償却費、他)
臨床試薬 (炎症マーカー等)	↓ 一部海外向けの不調を受け、販売減	→ 同上	

営業利益 四半期推移



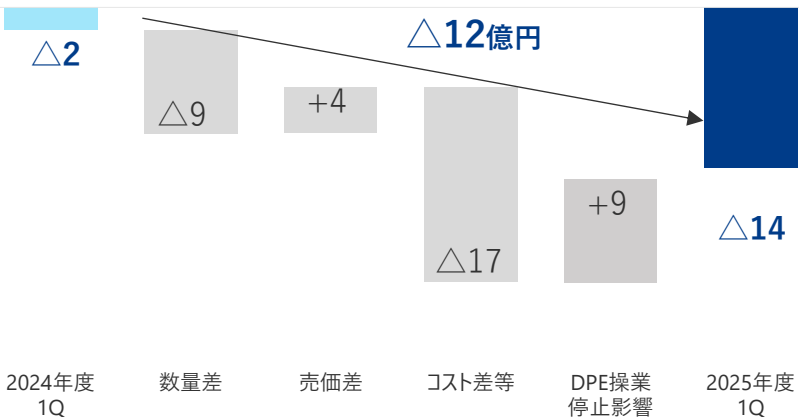
1Q単体(4Q比)
抗原迅速診断キット：コロナ検査需要の減少により、コンボキットの販売減
臨床試薬：一部海外向けの不調を受け、販売減

■ クロロプレンゴムは在庫評価減計上の増減により減益、セメントは6月に生産を終了

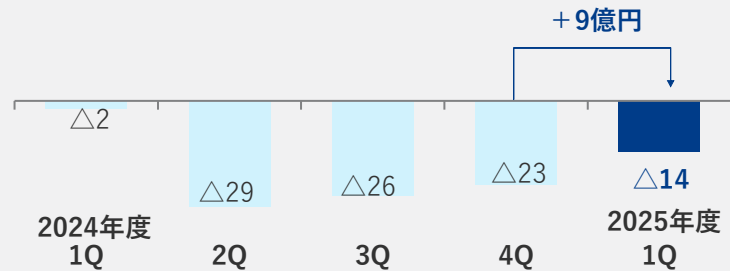
営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円

差異理由 (前年比)



営業利益 四半期推移

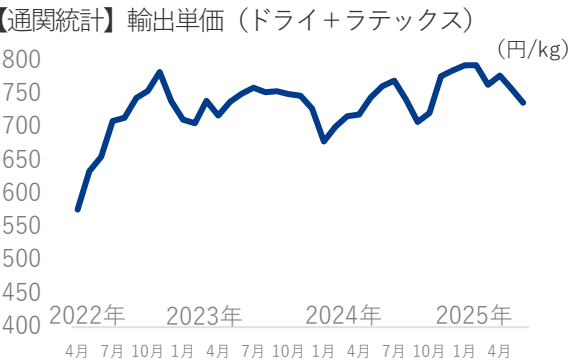


1Q単体(4Q比)
クロロプレンゴム：DPE操業停止影響

クロロプレンゴム

数量差
→ 前年並

売価差
→



↓
クロロプレンゴム：
在庫評価減計上の
増減△21
(24年 1 Q戻入+21
⇒ 25年 1 Q解消 0)

特殊混和材

↘ 工事遅れにより
需要が前年を
下回る

→

セメント

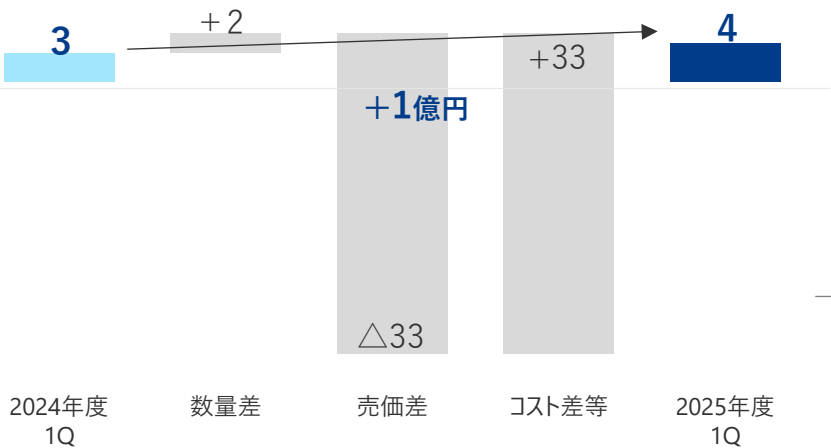
↘ 25年6月に生産を
終了

→

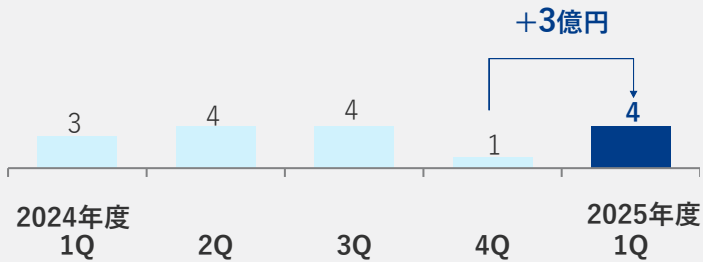
前年並

営業利益 差異分析(前年比)

単位：億円



営業利益 四半期推移



1Q単体(4Q比)
MS樹脂の在庫調整が一服

差異理由 (前年比)

	数量差		売価差		コスト差等
MS樹脂	➡	(PCモニター向け導光板用途) 需要は前年並	⬇		
AS・ABS・ 透明樹脂など	➡	前年並	⬇	スチレン系製品： 原燃料価格下落に伴う 価格改定 (スプレッド維持)	↗ 変動費：原燃料価 格下落により良化 (スプレッド維持)
食包シート・ 容器	➡	前年並	⬇		固定費：前年並
Toyokalon	➡	前年並	➡	前年並	

2025年度(2026年3月期) 業績予想

- 全体として想定並みに進捗
- 営業利益：クロロプレンゴム事業の抜本的対策による改善効果+90億円などによりV字回復
- 純利益：クロロプレンゴム事業の抜本的対策が進捗し、相応の特別損失計上を見込むものの、大船工場用地売却益のほか、政策保有株式売却益等の特別利益で補填

営業利益	(単位：億円)	1Q 実績	上期 予想	通期 予想	進捗 状況	進捗状況
電子・先端プロダクツ		25	40	100	◎ (想定をやや上回る)	上期： AI向け需要拡大が継続 下期： 加えて、半導体関連製品の需要回復を想定（期初予想の前提から変更なし）
ライフソリューション		2	45	100	△ (想定をやや下回る)	上期： 抗原迅速診断キットは、1Qに感染症流行に伴う検査需要が想定を下回る。 2Qは流通在庫分も含め一定程度の需要を見込むも、感染症の流行を注視 インフルエンザワクチンは、9月より計画通り出荷開始し、収益貢献 （なお、破傷風ワクチンの一時出荷停止による業績への影響は軽微） 下期： コンボキットの需要増を想定も、感染症の流行を注視 （期初予想の前提から変更なし）
エラストマー・ インフラソリューション		△14	△35	10	○ (想定並)	上期： 下期： クロロプレンゴムの需要は想定並（DPE品在庫は上期中に全量出荷予定）
ポリマーソリューション		4	10	20	○ (想定並)	上期： PC・家電向け需要など全体として想定並み 下期： 緩やかな需要回復が継続する想定（期初予想の前提から変更なし）
その他/消去差		6	10	20		
合計		23	70	250		米国関税影響△30億円織込（期初予想から据え置き）

■ 期初予想から変更なし

単位：億円

	設備投資・投融資額				減価償却費				研究開発費			
	2024年度		2025年度		2024年度		2025年度		2024年度		2025年度	
	1Q 実績	通期 実績	1Q 実績	通期 今回予想 (変更なし)	1Q 実績	通期 実績	1Q 実績	通期 今回予想 (変更なし)	1Q 実績	通期 実績	1Q 実績	通期 今回予想 (変更なし)
電子・先端プロダクツ	53	409	44	400	24	96	27	116	14	55	15	60
ライフイノベーション	30	106	8	30	8	35	10	40	12	44	13	50
エラストマー・ インフラソリューション	19	117	18	110	23	92	21	90	7	27	6	25
ポリマーソリューション	19	60	11	60	13	52	13	50	6	23	5	20
その他/消去差	0	0	0	0	1	4	1	4	-	-	-	-
合計	121	692	81	600	68	279	72	300	38	149	39	155

■ キャッシュフローの改善を見込み、前年同額の100円/株から変更なし

		2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想
当期純利益	(億円)	250	227	228	260	128	119	△123	150
1株当たり配当	(円/株)	120.0	125.0	125.0	145.0	100.0	100.0	100.0 (中間50.0 期末50.0)	100.0 (中間50.0 期末50.0)
配当額	(億円)	105	108	108	125	86	86	86	86
配当性向		42%	48%	47%	48%	68%	72%	-	57%
自己株取得	(億円)	21	-	-	-	-	-	-	-
総還元額	(億円)	126	108	108	125	86	86	86	86
総還元性向		50%	48%	47%	48%	68%	72%	-	57%
減価償却額	(億円)	229	225	229	239	270	269	279	300
設備投資・投融資額	(億円)	328	369	423	356	394	437	692	600
有利子負債残高	(億円)	1,121	1,343	1,382	1,370	1,697	1,744	2,177	2,150
ネットDEレシオ		0.40倍	0.42倍	0.42倍	0.40倍	0.50倍	0.45倍	0.61倍	0.66倍
ROIC		7.8%	6.6%	6.8%	7.3%	6.7%	2.5%	2.5%	4.2%
ROE		10.3%	9.1%	8.8%	9.4%	4.4%	4.0%	△4.1%	5.1%

単位：億円

売上高	2024年度 上期実績	2025年度 上期今回予想 (変更なし)	増 減	数 量 差	売価差	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	451	500	+ 49	+ 58	△9	
ライフイノベーション	224	200	△24	△17	△7	
エラストマー・インフラソリューション	564	500	△64	△33	+4	△35
ポリマーソリューション	674	650	△24	+ 19	△43	
その他/消去差	77	100	+ 23	+ 23	-	
合計	1,991	1,950	△41	+ 50	△55	△35

営業利益	2024年度 上期実績	2025年度 上期今回予想 (変更なし)	増 減	数量差	売価差	コスト差等	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	49	40	△9	+ 26	△9	△26	
ライフイノベーション	57	45	△12	+ 11	△7	△16	
エラストマー・インフラソリューション	△30	△ 35	△5	+0	+4	△28	+ 20
ポリマーソリューション	6	10	+ 4	+ 5	△43	+ 43	
その他/消去差	12	10	△2	△2	-	△0	
合計	94	70	△24	+ 40	△55	△28	+ 20

単位：億円

売上高	2024年度 実績	2025年度 予想 (変更なし)	増 減	数量差	売価差	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	922	1,050	+128	+129	△1	
ライフイノベーション	433	450	+17	+35	△18	
エラストマー・インフラソリューション	1,117	1,050	△67	+38	+15	△120
ポリマーソリューション	1,354	1,350	△4	+65	△69	
その他/消去差	177	200	+23	+23	-	
合計	4,003	4,100	+97	+290	△72	△120

営業利益	2024年度 実績	2025年度 予想 (変更なし)	増 減	数量差	売価差	コスト差等	DPE 操業停止影響
電子・先端プロダクツ	92	100	+8	+54	△1	△45	
ライフイノベーション	96	100	+4	+46	△18	△25	
エラストマー・インフラソリューション	△80	10	+90	+68	+15	△83	+90
ポリマーソリューション	12	20	+8	+4	△69	+73	
その他/消去差	25	20	△5	△5	-	△0	
合計	144	250	+106	+168	△72	△80	+90

売上高 単位：億円	2023年度				2024年度				2025年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q実績	2Q予想	下期予想
電 子 ・ 先 端 プ ロ ダ ク ツ	192	225	217	245	219	232	225	247	236	264	550
ラ イ フ イ ノ ベ ー シ ョ ン	72	150	158	90	78	146	127	82	66	134	250
エラストマー・インフラソリューション	280	292	286	256	292	272	280	272	258	242	550
ポ リ マ ー ソ リ ュ ー シ ョ ン	298	317	309	319	326	349	349	330	338	312	700
そ の 他 / 消 去 差	37	51	45	54	38	40	44	56	43	57	100
合 計	878	1,035	1,015	964	952	1,038	1,025	987	941	1,009	2,150

営業利益 単位：億円	2023年度				2024年度				2025年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q実績	2Q予想	下期予想
電 子 ・ 先 端 プ ロ ダ ク ツ	21	28	18	24	23	27	20	22	25	15	60
ラ イ フ イ ノ ベ ー シ ョ ン	9	57	31	20	17	40	19	20	2	43	55
エラストマー・インフラソリューション	△7	△9	△39	△37	△2	△29	△26	△23	△14	△21	45
ポ リ マ ー ソ リ ュ ー シ ョ ン	△0	△2	6	△4	3	4	4	1	4	6	10
そ の 他 / 消 去 差	5	5	4	6	7	5	7	5	6	4	10
合 計	28	77	20	8	47	47	24	26	23	47	180

業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

世界に誇れる、化学を。

Denka

本資料に関するお問い合わせ先
デ ン カ 株 式 会 社
コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-5290-5511

URL <https://www.denka.co.jp>